

愛ルハ... 改其ノ求メズ天下ノ公議輿論ニ從テ之ヲ導キ自然ニ其行ク所ヨリ行カシメ其止ル所ニ止マラシメ公議輿論ト共ニ順ニ時セシムルヲ流ニ從テ水ヲ治ルガ如クナラシムルヲ欲スル者ナリ今試ニ社會ノ表面ニ立ツ長者ヨシテ子弟ヲ警テ專ラシメテ汝ハ不遜ナリ何故ニ長者ニ事ヘザルヤ、何故ニ尊キヲ尊ハザルヤ、近時ノ新説ヲ説ク漫ク政治ヲ談スルガ如キハ輕躁ノ甚キモノナリト符ノヲハ少者ハ則チ云フ...

大坂電報

過般京都ニ立憲帝政黨ノ集會ヲ催フベシトノ事ハ既ニ本紙ノ雜報ニモ記シテ讀者ノ知ル所ナラン元來コノ帝政黨ナルモノハ如何ナル組織ナルカ其黨綱綱領ヲ見テモ尋常ニ備他ノ政黨ニ比シテ少シク異同アルノミナレバ其黨ニ屬スル人ノ常ニ官ヲ隔テハ事ヲ漸進ヲ圖リテテ過激主義ヲ懷キ善實ニ導カスルノコトヲ既ニ當其黨ノ新聞紙ニ我帝政黨ハ内閣閣員ノ選擧セラルル間ニ諸公ガ及ニ爾ル黨員ヲテザルベシトテ内閣ハ我々ト至極開主義ナル...

ガ故ニ主義ニ於テハ今ノ内閣ハ帝政黨ノ内閣ト云フモノナリト述ビシタルノアリ其後ハ如何ナリシヤ餘リ沙汰モ聞カザレドモ兎ニ角ニ立憲帝政黨ナル者ハ官ニ近クシテ何カ由緒アルコト見ヘ世ノ人モ之ヲ官權黨ト稱シテ黨員モ輩テ之ヲ群スルノ色ナキガ如シ然ルニ近日京師ニ於テ改進黨演説ノ席ニ大坂新報社ノ高橋某氏ガ演説ニ當リテ不滿意トシテ其席上ニ少シク風波ヲ起シタル者ハ帝政黨ノ集會ニ列シタル中村某氏ナリトノコト聞タレドモ是モ差シタル奇聞ニ非ズ少年輩ノ常態ナリトシテ聞流カシタリシヨナルコト昨日大坂通信員ノ電報ニ據レバ右ノ風波ハ京都ノ演説席上ニ止マラズシテ一昨日中村某氏ト外ニ小令井某氏ガ大坂新報社ノ本社ニ押掛ケ何カ談論ノ末、社員高橋氏外三名ノ者ニ傷ヲ負ハセタル由、固ヨリ電報ノコトテ事ノ巨細ヲ詳ニスルコト足ラズト雖モ談論ノ末ヲ腕力ニ訴ルハ自カラ裁判スルモノニシテ法律ノ行ハル、社會ニ於テハ甚ダ宜シカラズ、下等ノ人氏ニハ今日モ尙未タ此惡習ヲ免レ難シト雖モ尙モ政黨ノ集會ニモ列座スル士人ニシテ此舉動ノ解カシムルコトナリ勿論何カ餘程憤怒シタル由縁モアラント雖モ一方ニ憤怒スレバ又一方ニモ憤怒シタルヲ疑フ容レズ憤怒ト憤怒ト相對シ自カラ此憤怒ヲ抑制シ難キニ堪ヘテ之ヲ忍ブ即チ沈深著實ノ主義アリ或止ムヲ得サルニ迫レバ徐々ニ順序ヲ踏テ法庭ニ訴ハス漸ク其是非曲直ヲ正シテ不平ヲ除ク即チ徐々漸進ノ旨ナリ士人以上ノ事ハ應ニ斯ノ如クナラシムルコト信スレド今前條ノ一報ニ於テハ正ニ其反對ヲ見タリ遺憾ニ堪ヘザルナリ

の源氏物 勳(春日) 民(東寺) 菜(同筆) 道安筆 再び同日 又同會 といふ ○禁苑造 月の中旬 山(附友) ○東伏見 江御師京 都府下へ 閣院宮 より其筋 港鏡臺に の等あり ○奉幣使 幣使とし せらるゝ ○修信使 修信使 出頭して 務卿花房 席せられ ○大朝鮮 行は旅館 二字の太 〇山田内務 込ぞとと 〇徳川家 川家運君 少尉あり 少萬里の 澤某を 君よの久 出立さるゝ ○掛取群 聞入處